

第1回府中市自然環境調査員会議

日時 平成24年12月3日（月）午後3時～

場所 北庁舎3階第6会議室

出席者 新井、石川、糸井、大澤、花島、清田、小泉、後藤、佐川、内藤、野口（道）、野口（佑）、橋本、森田委員 14名
（欠席者 山田委員）
事務局 堀口環境安全部長、今永次長、加藤環境政策課長、遠藤課長補佐、松本自然保護係長、関、横川

遠藤課長補佐の司会で進行

- 1 開会
- 2 依頼状の交付
- 3 市長挨拶
- 4 委員の自己紹介
新井委員から順番に自己紹介をし、その後事務局の自己紹介をした。
- 5 会長・副会長の選出
花島委員より会長に大澤委員、副会長に新井委員の推薦があり、賛成者多数で選任した。
- 6 依頼書の伝達
高野市長から大澤会長に伝達した。
各委員には依頼書の写しをその場で配布した。

高野市長退席

ここからは大澤会長の司会で進行

- 7 議題
 - (1) 会の目的等について
 - (2) 今後の進め方について
 - ア 定例会の開催
 - イ 会議の公開
松本自然保護係長から資料に添って説明し、活動予定や年間行事予定、また情報公開についての了承を得た。
- 8 その他
 - <野口委員> 資料6について、緑の活動推進委員会と同じ様に調査し行うのか、別の様に調査し行うのかどちらでしょうか。
 - <事務局> 生きもの調査の対象として、36種類継続するのか、特定するのか、広げていくのかは、まず調査しながら把握していただきたいと思います。プラスアルファとして、可能であればそれ以外の種類も観察していただければと思います。また、このような活動は市民全体に広げたいと思っていますので、まずは前段階として調査していただくという考えでお願いしたいと思っています。
 - <野口委員> 普段の活動の中で観察していくのは難しい。多くの市民が一斉に調査するのであれば可能だと思うが、普段の活動では難しいと思う。

- <事務局> 新しい委員さんも入りましたし、個々のフィールドを底辺にして、委員のみなさんで集まり活動してもらえればと考えています。
- <柁島委員> 今のままの調査票では、やりづらいと思います。思い出して記入するのが精一杯です。ポイントを決めて繰り返し行ったほうが良いと思います。
- <大澤会長> このような意見が出ていますが、新しい委員さんで何かご意見ありますか。
- <清田委員> ワークショップや散歩している時に出来るのではないかと思います。
- <野口委員> 自分に課せられたものが何か、はっきりわかったほうが良いのですが。
- <橋本委員> これからどのように活動していったら良いのでしょうか。
- <大澤会長> どういう調査方法が一番良いのか考える必要があります。
- <橋本委員> 一人だとわからないことがあった時に困りますので、写真を撮って確認したり、どのようなやり取りが必要なのでしょうか。
- <森田委員> 私は良くわかりませんが、定点で観察したほうが良いのでしょうか。毎年の記録を作っていくと良いと思うのですが。
- <内藤委員> まずは、自分達が勉強しなくてはならないと思います。フィールドを決めて覚えていかななくてはならない。勉強会を開催することも良いと思います。
- <野口委員> 15人という人数で、データを作ってもあまり意味がないと思うのですが。やはりポイントを決めて調査することが良いと思います。
- <小泉委員> まずは自分で調べることが大切だと思います。発表や報告の場を作り、観察会の記録を残していくことが良いのではないのでしょうか。もし、間違っていたとしてもそれはそれで良いのではないのでしょうか。
- <柁島委員> この調査自体が学術的なものなのか、モニタリング的なものなのか考えたほうが良い。市民の生活に影響をあたえているのかどうか、フィールドを決めて調査し、記録を作る。ただし、記録を作るだけなのかどうなのかは考えていき、自然環境の調査へと繋げていければ良いのではないのでしょうか。
- <大澤会長> みなさんたくさんの意見ありがとうございました。これからどう調査していくか考えていかななくてはならないが、まずは委員みなさんで楽しく観察し、調査していくことが一番です。
- <事務局> みなさんからのご意見ありがとうございました。これからどのような調査をしたら良いかはまだ手探りな状態です。どういうレベルで、どういう内容にしていくかは、15名の委員みなさんで決めていただきたいと思います。大澤会長からもありましたが、みなさんで楽しみながら調査していただければ良いと思っています。ポイントとして、農工大学や多磨霊園等もありますし、最初から課題というものは考えていません。生物多様性を念頭に置いていただき、個人個人がリーダーになって2年かけて調査していただきたいと思います。グループ活動や個人活動、双方考えております。
- <大澤会長> みなさん得意な分野から初めて頂くのがよろしいかと思います。
- <柁島委員> まずは調査方法をしっかり決めて、ベースを作らなければならないと思います。
- <事務局> 資料6については、まだ（案）なので、これから意見交換していきたいと思っています。定例会を2か月に1回程度開催し、予定表に沿って今後の活動を行いたいと思っています。
- <大澤会長> このような議論を行いながら、また進めていければ良いと思います。会議は2時間くらいの予定を考えていますので、ご了承ください。

会議の開催曜日・時間については、木曜日18時からとする旨了承

- <大澤会長> 次回の会議までに、資料3を良く見ていただいて、これを土台にして活動していきたいと思っています。お手元のウォーキングマップは、緑の活動推進委員会で作成した物になります。時間を作っていただいて、是非歩いてみてください。では、お互い顔を覚えていただいて、楽しくやっていたら良いと思います。

何かご意見ありますか。

- <石川委員> 毎週木曜日午前10時から11時40分くらいまで、ホタルの飼育活動を行っています。今は、ホタルの餌となるカワニナを育てています。是非参加出来るかたはご協力ください。
- <大澤会長> 是非参加していただきたいと思います。参加出来る方は、事務局を通して連絡してください。個人情報もありますから、みなさん何か連絡がある場合には必ず事務局を通して行っていただくようお願いします。
- <佐川委員> 予定表にある1月の学習会の日時は決まっていますか。
- <事務局> できれば1月の会議と同日で行えればと考えていますが、詳細につきましては大澤会長と相談させていただいて、決定次第ご連絡いたします。また、府中環境まつりにつきましてもご協力いただきたいと思いますので、大澤会長中心に実行委員会への参加もお願いいたします。

次回の会議予定 日 時 平成25年1月17日(木) 18時～
場 所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室